

重要サプライチェーンの強靱化等への対応

- 昨今の世界情勢を受け、我が国の重要サプライチェーンの強靱化等に万全を期するため、令和7年度予備費等を活用して対策を強化。

重要鉱物供給源多角化のための出資事業 390億円

重要鉱物の安定供給確保に向け、民間企業による重要鉱物の鉱山開発・製錬事業案件への出資を支援するため、独立行政法人エネルギー・金属鉱物資源機構（JOGMEC）に出資を行う。


ALPS処理水関連の輸入規制を踏まえた水産物の輸出先多角化緊急支援事業 80億円

昨今の世界情勢を踏まえ、予備費20億円に加え、既定予算のうち60億円を活用することにより、水産物の新規需要開拓に必要な費用に対する補助を行う。

重要鉱物供給源多角化のための出資事業

令和7年度予備費予算額 390億円

製造産業局鉱物課

事業の内容	事業スキーム（対象者、対象行為、補助率等）
<p>事業目的</p> <p>産業活動に不可欠な重要鉱物について、昨今の世界情勢を受け、鉱山開発・製錬事業プロジェクトを組成することで供給源の多角化を実現する。</p> <p>事業概要</p> <p>重要鉱物の安定供給確保に向け、民間企業による重要鉱物の鉱山開発・製錬事業案件への出資を支援するため、独立行政法人エネルギー・金属鉱物資源機構（JOGMEC）に出資を行う。</p>	<p></p> <p>国 → 出資 → 独立行政法人エネルギー・金属鉱物資源機構（JOGMEC） → 出資 → 民間企業等</p>
	<p>成果目標</p> <p>重要鉱物について、日本企業との共同出資により、特定国依存の脱却・供給源多角化を目指す。</p>

ALPS処理水関連の輸入規制を踏まえた水産物の輸出先多角化緊急支援事業

令和7年度予備費予算額 20億円

福島復興推進グループ
総合調整室

事業の内容

事業目的

ALPS処理水の海洋放出以降の一部の国・地域の輸入規制等の長期化を踏まえ、科学的根拠に基づかない措置の即時撤廃を引き続き求めていくとともに、全国の水産業支援に万全を期すべく、特定国・地域依存の分散等を加速化し、持続的・安定的に水産業のなりわいや事業が継続できるよう、水産業の新たな需要構造を強化することを目的とする。

事業概要

漁業者団体、加工業者等に対して輸出減が顕著な品目（ホタテ等）の一時買取・保管や国内外の新規需要開拓を支援。輸出先の審査に時間を要し、一定期間留め置きされた際、第三国や国内に販路を変更する場合の一時保管料やシップバック等の輸送料を支援。

事業スキーム（対象者、対象行為、補助率等）



成果目標

水産業の新たな需要構造を強化し、ALPS処理水関連の禁輸措置の長期化による影響を乗り越え、持続的・安定的に水産業のなりわいや事業が継続できることを目指す。